

改憲案の提出・発議を許さぬ 9条を守る草の根の運動を!

安倍首相は1月4日の年頭会見で、改憲案の国会提出、改憲発議への意志を明確にしました。「新しい時代への希望をうみだすような憲法のあるべき姿を国民にしっかりと提示する」と述べたのです。しかし、どうして自衛隊を憲法に明記することが「新しい時代への希望をうみだす」のでしょうか。

世論調査では、9条改憲について「必要ない」が53%、国会での改憲論議を「急ぐ必要はない」が67%です。安倍9条改憲NO!の署名を職場・地域で強め、圧倒的な世論の力で改憲案提出・発議を阻止しましょう。

戦争法廃止を求める三八連絡会は3月まで、毎月9日14時から15時まで

で、コープあおもりるいけ店前で3000万署名に取り組みます。署名用紙や筆記用具、掲示物等は主催者が準備しますが、各団体・組合の署名用紙持ち込みも自由です。なお、3月には館鼻岸壁朝市が始まるので、下旬あたりからは朝市署名にも取り組む予定です。



1月9日コープあおもりるいけ店

ボウリング大会

日時 2月24日(土)10時
会場 ゆりの木ボウル
会費 700円(シューズ飲み物付き)
中学生以下無料
申込 2月20日(火)まで
氏名(フリガナ)、年齢、性別を書き Fax で申し込んで下さい。

三八地労連 ニュース

三八地方労働組合総連合年
(三八地労連) ● 2018年
1月18日発行・158号 ●
八戸市柏崎1-10-34
☎ 0178-47-8886

安倍9条改憲NO! 安倍「働き方改革」反対!

自治体要望書を提出

三八地労連は12月27日、八戸市に2017自治体要望書を提出しました。

今回の要望書には、市民病院への睡眠時無呼吸症候群の診療科開設や小・中学校での特別支援アシスタントが支援できる1日あたりの時間を延ばすこと、子どもの医療費助成を中学生卒業まで通院・入院とも所得制限なしの助成とすること、政府に

職場署名の集約が遅れているので、その取り組みを要請します。各職場には、県本部からの署名用紙が届いていると思いますが、用紙が見つからない、あるいは届いていない場合には事務局にお知らせ下さい。また、チラシ等が必要であればそのこともお知らせ下さい(電話・Fax 0178-870886)。

八戸原水爆禁止の会の6・9行動も3月まではコープあおもりるいけ店での実施を予定。こちらは毎月6日の13時から13時45分までです。

核兵器禁止条約への調印・批准を求めること、戦時遺跡の保存に取り組むこと(特に天狗沢のトーチカ遺跡)等の他、これまで要望してきた事項を含めました。

なお、子ども医療費助成については社保協キャラバンの際にかなり前進的な発言がありました(2ニュース157号記載)、議案番号では実施を明言していないので、確実な実施を求める意味で要望書に記載しました。



うたごえを楽しみました

2018年旗びらきを開催

三八地労連は1月12日、友の会福祉会館(旧三八教育会館)で2018年旗びらきを開催。組合員や来賓など43人が参加しました。

中道地労連議長はあいさつで、「アメリカのトランプにはハートがない」「では安倍首相にはハートがあるか」と問いかけ、名前は「しんぞう」だがそれは愛情という意味のハートではないと述べ、安倍9条改憲阻止と地労連の団結を呼びかけました。来賓の県労連・檜山康博事務局長は、改憲阻止と安倍「働き方改革」の対決が今年の大きな柱だと強調しました。

日本共産党・松田勝眞議長は、総選挙の結果と今後の情勢について、市民と野党の共闘の前進がポイントとなっていることを語りました。

- 高橋年金者組合三八支部委員長の「団結と健康」を祈念する発声で乾杯しました。その後は、単組紹介やうたごえ、ビンゴゲーム(外れなし)を楽しみながらお互いに交流を深めました。
- ### 【当面の日程】
- 1月19日 青森年金裁判口頭弁論 戦争法廃止スタンディング
 - 1月26日 13:30三日町交差点周辺 県春闘共闘会議前期総会
 - 1月27日 18:00 県労連会議室 八戸医療生協憲法カフェ
 - 1月30日 14:00 福祉公民館 戦争法廃止を求める三八連絡会、13:30組合センター
 - 2月4日 新春のつどい(年金者組合三八支部)、12:00小中野公民館
 - 2月6日 6・9行動、13:00コープ
 - 2月9日 300万署名14:00コープ
 - 2月19日 戦争法廃止スタンディング 13:30三日町交差点周辺
 - 2月20日 地労連評議員会、18:30 スポーツ研修センター
 - 2月24日 地労連ボウリング大会、10:00ゆりの木ボウル
 - 3月11日 なくせ!原発・核燃三八地区集会、13:30はっち
 - 3月13日 重税反対全国統一行動八戸集会、12:00八戸プラザ
 - 3月14日 メーデー実行委員会・予
 - 3月17日 青森年金裁判を支援する会総会、13:00
- ※毎週金曜17:15から金曜行動(有無はデリー東北きょうのメモ)

戦争法廃止三日町スタ ンディング継続中

戦争法廃止を求める三八連絡会は19日、八戸市三日町交差点付近で戦争法廃止・安倍9条改憲NO!のスタンディングを行いました。雪が降り、寒い中での行動でしたが42人が参加。戦争法廃止・9条を守ろうとリレートークとボード、ポスターで市民にアピールしました。リレートークでは内田弘志連絡会会長(はちのへ



八戸市HPに

ヒバクシヤ国際署名

八戸市は昨年11月21日、HPにヒバクシヤ国際署名紹介ページを作成しました。トップページから安全安心・緊急防災↓防災情報↓国民保護・平和とたどるとヒバクシヤ国際署名や平和首長会議についてのページがあります(「ヒバクシヤ国際署名、八戸市」で検索した方が早い)。

九条の会や田端文明・苫米地あつ子市議(日本共産党)など6人がマイクを握り、安倍首相の言う「(憲法に)いままる自衛隊を書き込むだけ」とのごまかしを指摘、9条の空文化を狙うものであり許されないと厳しく糾弾し、「安倍9条改憲NO!憲法を生かす3000万人署名」への協力を呼びかけました。今年は、1~3月も実施することを確認、参加を呼びかけています(毎月19日13:30三日町)。

伊方3号機の運転差し止め

阿蘇噴火の危険を警告

四国電力・伊方3号機の運転差し止めを、松山市と広島市の住民が求めた仮処分申請の即時抗告審で、広島高裁は12月13日、火山事象の影響による危険性について「原子力規制委員会の判断は不合理」として、広島地裁の決定を変更し、2018年9月30日まで運転を認めない決定を出しました。原発の運転を差し止める高裁判断は全国で初めてです。

決定が問題にしたのは伊方原発から約130km先にある阿蘇カルデラ噴火のリスクで、9万年前の過去最大の噴火による火砕流が原発敷地に到着した可能性が十分小さいとは言えず、規制委の安全審査内規の火山ガイドに照らしても原発立地は不適と結論づけています。

約7300年前の喜界カルデラ噴火(鹿児島島の南の海底)では、南九州から四国にかけて住んでいた縄文人は死滅か食料を求めて移動、千年近

くも無人の地になりました。

阿蘇山がカルデラ噴火した際の危険や伊方原発が中央構造線直近に位置することを考えれば、本来立地許可はあり得ないのです。原発立地にあたって、カルデラ噴火の危険を重視した司法の警告の意味は大きいと思います。

(原発住民運動情報「げんぼつ」を参考にしました)新報

12月1日行動

全医労八戸支部

全医労八戸支部は、昨年11月10日に「いい一日行動」を行いました。「療養介護事業」で看護師を生活支援員としてカウントする経過措置が終了し、大幅な生活支援員の確保が必要なことから、「療養介護事業」について、カレーライスを食べながら学習会を開催しました。



問題点として、看護助手と療養介護支援員の業務の住み分けが必要なこと、看護部長から療養介護支援員として採用するため、ヘルパー級の資格取得を勧められ研修に通っているが、休日の配慮がない状況、人員確保ができていないことなどが話し合われました。重症心身障害者病棟の療養介護事業の移行は、患者の医療と生活支援を充実させるため必要な人員を確保することが目的です。

全医労八戸支部は、重症心身障害者の療養の在り方を考える必要な人員の確保に向けて要求しています。(森越)

郵政非正規署名にご協力を

郵政産業労働者ユニオンは、毎年春闘の時期に、郵政で働く非正規雇用労働者の均等待遇と正社員化を求める要請署名に取り組んでいます。今年の要望事項は、非正規社員の採用、公正な採用と登用数の拡大、時給制契約社員の最低賃金を全国どこでも1000円以上に、夏季・冬季休暇、有給の病気休暇新設、正社員との諸手当等の格差是正としていきます。取り組みは2月末まで、各組合のご協力をお願いします。

寅谷正氏奮闘一階上町長選

階上町在住の年金者組合員・寅谷正さんが、12月に行われた町長選に周りから押され、「希望あふれる階上

12月24日、はっちでうたごえ喫茶が開かれ、120人を超える市民が参加しました。これは、年に一度は広い会場で思い切り歌いたいといううた



ごえ喫茶(年金者組合三八支部が運営中心)の常連さんの声にこたえたものです。はっちと連携したので会場が無料で提供されました。

クリスマスソングと冬の歌をテーマに選曲。きよしこの夜、讚美歌・いつくしみ深き、寒い朝、北上夜曲、ともしびなど、参加者のリクエストにもこたえながら歌い、楽しいひとときを過ごしました。オカリナの演奏や伴奏の方のギター・歌唱もすてきでした。

参加者は年配の方が多かったのですが、30代の方から「初めて参加しましたが、みなさん若々しくてとても元気で、すごいと感じました」、ご夫婦で参加した方からは「すばらしかったです。いいクリスマス・イブになりました」との感想が寄せられました。



12/17選挙事務所で挨拶

をつくる町民の会」から立候補(無所属)。町民アンケートを実施して結果を報告し、町政の刷新、町民要求の実現を訴えました。17日に投票が行われ、1514票(得票率28%)を獲得したものの当選はなりませんでした。

三八地労連幹事会は、12月の幹事会で寅谷氏の支援を確認、幹事会メンバーが選挙活動に協力しました。